

～ものづくりと私たちの未来～

サイエンス アゴラ in 愛知

サイエンスアゴラは、科学と社会をつなぐ「ひらかれた対話の場」です。

分野や世代をこえて、研究者・市民・学生など
さまざまな人たちが集まり、科学と社会の未来について話し合います。

今回のテーマは「ものづくり」

自動車・陶器・繊維など多様な産業が集まる中部地域で、ものづくりと私たちの未来の社会について考えます。

新しい技術によって社会や私たちの生き方、価値観はどのように変わるのだろう？

未来を想像するのが好きな方、ものづくりと未来の社会に関心のある方、ぜひご参加ください。

先着順
参加無料

2025.12.14 (日)

時間 12:15～16:00 (11:45 受付開始)

場所 名古屋工業大学NITechホール(JR・地下鉄 鶴舞駅より徒歩7分)

主催 名古屋工業大学 新領域学術院

共催 科学技術振興機構(JST)

定員 第一部(基調講演) 350名 第二部(ワークショップ)各10名～20名

対象 小中高生/大学生/一般

事前お申込みはこちら /



事前申込締切日は12月4日(木)

※事前申込推奨

定員に達した場合、当日受付をお断りする可能性があります。

落合陽一氏

筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長
准教授



登壇者

第一部：基調講演

落合陽一氏

(筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長／准教授)



筑波大学でメディア芸術を学び、東京大学大学院情報学府にて博士号取得。

現在、筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長／図書館情報メディア系准教授・ピクシーダストテクノロジーズ(株)CEO。

応用物理、計算機科学を専門とし、研究論文は国際会議 Siggraph などに複数採択される。

令和7年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(理解増進部門)、令和5年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰、若手科学者賞を受賞。

計算機と自然の融合を目指すデジタルネイチャー(計算機自然)を提唱し、コンピュータと非コンピュータリソースが親和することで再構築される新しい自然環境の実現や社会実装に向けた技術開発などに貢献することを目指しています。

第二部：ワークショップ

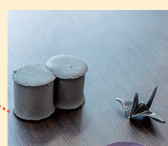


- ① 未来の歩くはどうなる？
～揺れて歩く装置で未来をつくる～

佐野明人氏

- ② 柔らかい磁石を使って
どんなおもちゃを作る？

岩本悠宏氏



- ③ 身近な素材を使った
自分だけの家をデザインしよう！

北川啓介氏



- ④ 作ってみよう！未来の金属材料
～傾斜機能材料～

佐藤尚氏

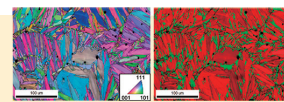
- ⑤ 不思議な燃焼実験で
クリーンエネルギーの未来を拓こう！

齋木悠氏



- ⑥ レーザーで作ったナノ構造
何に 응용させる??

宮川鈴衣奈氏



当日のタイムテーブル

第一部

場所：NITech ホール

11:45 開場、受付開始 (講演開始まで展示を体験いただけます)

12:15 オープニング

12:30 基調講演および質疑応答

講演者：落合陽一氏 筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長 准教授

13:30 タイトル：「デジタルネイチャーについて」

13:30 休憩

第二部

場所：当日指定の場所

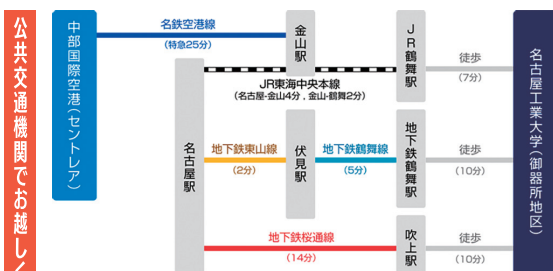
14:00 ワークショップ

90分～120分の内容です

16:00 終了



アクセス情報



名古屋工業大学 〒466-8555 名古屋市長区御器所町
JR東海 中央本線 鶴舞駅 徒歩7分(名大病院口から東へ約400m)
地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅 徒歩10分(4番出口から東へ約500m)



お問い合わせ

〒466-8555 名古屋市長区御器所町字木市29番
TEL: 052-735-5627 E-mail: c-socc@adm.nitech.ac.jp

